



第488号

スズキ労連

2022年

2月号

スズキ関連労働組合連合会

静岡県浜松市南区増楽町20

電話(053)447-3079 FAX.053-440-2838

発行人 武藤憲司

編集人 鈴木将人

2022年総合生活改善の取り組み方針

第74回中央委員会

満場一致で可決!

スズキ労連は2022年1月21日(金)、第74回中央委員会を開催し、中央委員97名(男性69名、女性28名)が参加しました。会場はSUN会館とWEB併用で開催しました。2022年春の取り組み方針、統一地方選挙候補予定者推薦の件をはじめ、提案したすべての議件、報告が可決・承認されました。各組合では、今後この方針に基づいて職場討議を行い、独自の要求を組み立てていきます。



〈SUN会館会場〉新型コロナウイルス対策を行った上で開催

本中央委員会の女性参加比率は 29.0%(努力目標達成)

各組合の女性参加者は自動車総連男女共同参画 新・第1次アクションプログラムに基づき、中央委員、傍聴とも労連の女性組合員比率の14.9%を努力目標としています。今回は多くの女性組合役員に参加頂きました。

『2022年総合生活改善の取り組み』具体的要求内容 =抜粋=

1.賃金引上げ

①平均賃金要求

すべての単組は、現下の産業情勢を認識した上で、労働の質的向上、賃金の底上げ・底支え、企業内外における格差是正の必要性などの要素を総合的に勘案し、賃金カーブ維持分を含めた引き上げ額全体を強く意識した基準内賃金の引き上げに取り組む。直接雇用の非正規労働者についても、これまでの取り組みを踏まえ、賃金改善分を設定する。

②個別ポイント絶対水準要求

・自らの目指す賃金水準の実現に向け、現行水準を維持し、水準向上や格差・体系是正を図るべく、各単組の状況に応じ、絶対水準の要求に取り組む。

③企業内最低賃金協定の締結

・協定未締結の全ての単組は、必ず新規締結に向けて要求を行う。
 ・18歳の最低賃金協定締結済みの単組は、自単組の現状を踏まえ、金額の上積みを図る。
 164,000円に達していない単組は、164,000円を目安に水準引き上げを目指す。
 164,000円に達している単組は、168,000円以上への水準引き上げを目指す。
 ・正規従業員のみを対象とした協定を締結している単組は、非正規労働者への締結対象の拡大を目指す。

④年齢別最低補償賃金

・各組合は、以下の目指すべき水準を参考に自社に合った水準への引き上げを目指す。

20歳	171,000円	25歳	188,500円	30歳	214,500円
35歳	238,000円	40歳	253,500円	45歳	265,500円

2.年間一時金

①月数

年間5ヶ月以上を基準とする。基準を下回る場合は、最低でも昨年獲得実績以上とする

②要求基礎

要求の基礎は、賃金引上げ後の基準内賃金とする。

③最低保障制度

40%以上を基本とする。

3.働き方の改善 (総実労働時間短縮を含む)

①所定労働時間1952時間未達組合は、引き続きその達成に向けて取り組む。

②有給休暇取得向上に取り組む。

③所定外労働時間の削減に向けて、36協定の年間特別延長時間の引き下げの取り組みを計画的に進める。

④改正労働基準法において、中小企業に対して適用猶予とされている月間60時間超の割増率引き上げについても、早期適用を図るべく取り組みを進める。

⑤労働時間に関する労使協議の場の設置など、取り組みの基盤整備を推進する。

4.非正規労働者に関する取り組み

①「同一価値労働同一賃金」に基づく、賃金・一時金を始めとした労働諸条件の改善

②雇用に係る経営対策の取り組み(無期転換の取り組み、正社員登用の促進等)

③非正規労働者の組織化に向けた取り組み

5.政策制度課題への取り組み

【労連/単組が行う活動】

- ・自動車総連本部主催の政策勉強会への参画
- ・組合活動内容の周知、理解促進
- ・自動車総連作成(発信)ツールを活用した組合役員・組合員・経営者への政策理解の促進

取 り 組 み 日 程

- 要求書提出
スズキ労組 2月16日(水) スズキ労組以外 2月21日(月)~23日(水)
- 統一交渉日
第一回目 2月21日(月)~25日(金) (第二回目以降は交渉ゾーンを設定)
- 回答指定日
業種ごとの課題を整理した上で、従来同様、3月内決着を基本に取り組む。
また販売部門については4月末決着を目標に取り組む。

「2022年総合生活改善の取り組み」スローガン採択
 すべての働く仲間へ安心を！
 創り出そう ありたい姿 みんなの未来

スズキ労連 第74回中央委員会 武藤会長あいさつ〈要旨〉



2022年新しい年を迎え、国内で初めて新型コロナウイルスの感染者が確認されてから2年が経過し不安を伴いながらコロナと共存し過ぎてまいりました。皆様のそれぞれ組合の活動も執行委員会を始め各種研修会やレク活動など様々工夫を重ね、苦労しながら組合活動を停滞させることなく進めて頂いたことと思います。私たちはこのコロナウイルスと戦いながら激変する産業構造や経済情勢、雇用情勢の中で各労使が雇用と生活を守るための取り組みを懸命に進めた一年であったと思います。本日の中央委員会は、スズキ労連としての2022年総合生活改善の取り組み方針を決定する極めて重要な場となります。方針の策定にあたっては、産業・企業の実態を直視し今求められている労働組合としての役割、責任を踏まえ検討してまいりました。

私からは、取り巻く環境及び今次取り組みの持つ意義を中心にいくつか所感を述べさせていただきます。

世界経済は、先進国において新型コロナウイルスの感染の再拡大に伴う供給制約の影響により、2021年の成長見通しが下方修正となっています。一方で新興市場国や発展途上国の見通しは上方修正され今後の状況に十分注視が必要です。

日本経済は、12月の内閣府の政府経済見通しによると長引く新型コロナウイルス感染症の影響の下にあるが、緊急事態宣言等の解除後は、行動制限も段階的に緩和されてきたことなどから厳しい状況は徐々に緩和されており「このところ持ち直しの動きがみられる」としており2021年度の経済成長率は、実質で2.6%程度、名目は1.7%程度となり、GDPは「今年度中に感染拡大前の水準を回復することが見込まれる」とされています。ただし、新型コロナウイルス感染症による内外経済への影響や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要があるとしています。2022年度の見通しについては、経済対策を迅速かつ着実に実施することなどにより経済成長率は、実質でプラス3.2%程度、名目で3.6%程度となりGDPは過去最高となることを見込まれるが、昨年に引き続き下振れリスクには十分注意する必要があります。

自動車産業の現状は、昨年から続くコロナウイルスの影響に加え、半導体不足の影響で複数の自動車メーカーで断続的に非稼働の状態が発生しています。世界的な供給不足は現在も続いており、海外ともに厳しい環境下に置かれ予断を許さない状況にあります。また「CASE」「MaaS」に加え、カーボンニュートラルについては自動車産業が受ける影響は極めて大きく市場から求められる付加価値は、大きな変化が生じる可能性があります世界的な動きにも注視が必要です。

業績についてですが、11月に発表したメーカー9社の中間決算は、全てが増収増益となっており2021年度通期見通しでは、7社が増収増益、2社が増収減益としております。

一方、スズキを取り巻く環境ですが、第2四半期連結決算では、1台でも多くの製品をお客様にお届けするため生産への影響を極力少なくするよう努力しているものの半導体を含む部品供給不足による生産への影響は未だ不透明な状況であると台数および売上高を下方修正しています。

2022年春闘は昨年の春闘とは状況とは違います。日本全体がこれから回復を目指していく中で、2022年春闘大きな契機になり得ます。今こそ経済・社会の活力の原動力となる「人への投資」が必要であり、それは基本賃金の上げを基軸とした「人への投資」でなくてはなりません。私たちの上部団体の金属労協も今次闘争の基本的な考え方の一つに、「人への投資」をないがしろにすることはあってはならないとしています。日本の基幹産業である自動車産業にふさわしい賃金水準の実現を目指していかなければなりません。

さて、一昨年12月に政府が公表した「2050年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略」により、2030年代半ばまでにEVをはじめとする自動車の電動化への目標が掲げられました。2050カーボンニュートラルは、画期的で革新的な技術の進歩なしでは達成が見通せない大変難しいチャレンジであることは言うまでもありません。そして、私たちもなぜ今カーボンニュートラルなのか？などの正しい理解と知識をそなえることも必要です。このように、規制や法律などの変更も伴うことから政治との関わりがより重要になってきます。

本年夏には第26回参議院議員選挙が施行されます。自動車産業で働く者の代弁者として参議院議員のはまぐち誠さんを確実に再度国政の場に送り出す必要があります。昨年12月、岸田総理はじめ全大臣が出席する予算委員会において、はまぐち議員は、自賠責保険の繰戻しや自動車整備士不足について訴え、総理から自動車整備士との車座対話を行うとの答弁も引き出しています。1月13日、国交大臣を伴って岸田総理が販売店を訪れ、直接整備士と意見交換をし整備工場を見学する姿も報道されています。このように私たちは自動車産業で働く者の声を直接国会議員に届けることができる環境にあります。はまぐち議員、いそごき議員はこのほかにも私たちの生活に関わる法案や政策に対し日々活動頂いております。

また、来年2023年には第20回統一地方選挙が施行されます。地方政策は、県議会・市議会で決定運営されています。これまでスズキ労働組合出身の「田口章」静岡県議会議員、「岩田くにやす」浜松市議会議員の両名にご尽力いただきました。今一度、両名を県議会・市議会に送り出したい皆様のご理解と最大限のご支援をよろしくお願い申し上げます。

結びになりますが、スズキ労連は本年9月17日結成50年を迎えます。新たな時代に向けスズキ労連3万の組合員の知恵と力で元気にチャレンジしてまいりましょう。加盟組合の皆さんのご支援とご協力をお願い申し上げます。

すべての議件が可決・承認されました。

【議件】(提案者)

- ①2022年総合生活改善の取り組み方針(案)の件
(金子事務局長) 満場一致で可決
- ②次期統一地方選挙
スズキ労連組織内候補予定者推薦の件
(山本副会長) 満場一致で可決



司会: 中島中執



金子事務局長



山本副会長

【報告承認事項】(報告者)

- ①50 期中間活動経過報告 (金子事務局長) 拍手にて承認
- ②50 期中間会計決算報告 (中野副事務局長) 拍手にて承認
- ③50 期中間会計監査報告 (梶谷会計監査人) 拍手にて承認



中野副事務局長



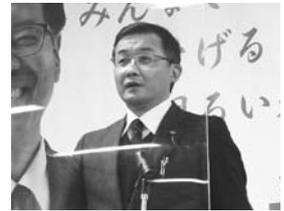
梶谷会計監査人

【顧問あいさつ】

- スズキ労連政治顧問 田口 章 静岡県議会議員
- スズキ労連政治顧問 岩田 邦泰 浜松市議会議員



田口章 静岡県議会議員



岩田邦泰 浜松市議会議員

【各委員の皆さん】(☆印は委員長) 敬称略

- 議長: 福島 あゆみ(スズキ労組本社支部)・櫻崎 一宗(スズキ部品製造労組精密支部)
- 資格審査委員: ☆内藤 一步(スズキ労組本部)・村松 直樹(スズキ輸送梱包労組)
鈴木 健太郎(ベルソニカ労組)・河合 秀政(スニック労組)
- 議事運営委員: ☆宮 香緒里(スズキ労組・労連中執)・横井 啓至(小楠金属・熱処理労組)
富安 隆博(スズキ販売労組)・飯田 竜二(スズキ労組磐田支部)
- 書記: 遠山 法建(スズキ製造労組遠州支部)・大久保 恵子(スズキ労連)
- 司会: 中島 大輔(スニック労組・労連中執)



議長団
左) 福島あゆみ 中央委員
右) 櫻崎 一宗 中央委員

第26回参議院議員選挙 必勝団結集会

中央委員会後段に、7月施行予定の「第26回参議院議員選挙」必勝に向けて、参加者全員で心合わせの「必勝団結集会」を開催しました。労連を代表して野呂副会長が決意表明を行い、組織内議員の「はまぐち誠」参議院議員も決意表明を行いました。



野呂副会長



はまぐち誠 参議院議員

我々の仲間をみんなで応援しましょう！

参議院議員 **はまぐち誠** さんの紹介



はまぐち誠プロフィール

- 1965年 三重県松阪市生まれ
- 1988年 筑波大学 第三学群社会工学類 卒業
トヨタ自動車株式会社 入社
- 2002年 全トヨタ労働組合連合会 副事務局長
- 2008年 自動車総連 事務局長
- 2015年 自動車総連 特別中央執行委員
- 2016年 参議院議員選挙初当選、全トヨタ労連顧問

活動紹介

「自動車産業の未来を考える会」議員連盟(はまぐち誠:事務局長)
『自動車産業における脱炭素化の推進に関する法律案』を国会に提出
(2021/06/11)



衆・参合わせて30名の仲間の議員が参画!!

こちらも是非チェック!

はまぐち誠
公式サイト



主催 スズキ労連

未来のお金を貯める方法セミナー



～ 人生100年時代 今知っておいて損はない! 知る前と後でこんなに差が… ～



日 時: 2022年4月6日(水)

18:30～20:45 WEB開催

対 象: スズキ労連加盟の労働組合の組合員

場 所: WEB開催 (Zoom)

講 師: 株式会社FPユニオンLabo 代表取締役社長 宮越 肇 氏

自宅でスマホ
からでも参加可能



前回受講者の声



- 今後の人生の参考になった。
- お金の事を考える良いきっかけになった。
- WEBでの受講は思った以上に快適だった。
- 多くの組合員に且つ若い人向けに聞いて欲しい内容でした。

組合員さんの
声により

セミナー終了後、 録画配信します!

セミナー終了後、加盟組合へ接続アドレスを送付
します。(有効期限1か月)
当日参加できなかった人、必見!
お時間のある時、好きな時間に
自由に視聴できます。



申込締切り:

2022年3月23日(水)

募集人数に達し次第締め切ります。
WEB参加定員250名
お申し込みは組合事務所、またはスズキ労連まで
※スズキ労連事務局
TEL: 053-447-3079

WEBセミナーの注意事項

- ・WEBでの参加の場合は、インターネット環境とPCまたはタブレットやスマホ、イヤホン、WEBカメラ、PCマイクをご準備下さい。
- ・Wi-Fiなどの通信にかかる費用については、参加者負担となります。
- ・組合活動のため会社のPCは使用できません。個人のPCやタブレットやスマホをご利用ください。

どんなことでもOK!
お気軽にご相談下さい。

スズキ労連
労働相談
窓口

仕事、職場、労働条件、コンプライアンス、人間関係、私生活…
悩みはいろいろあるけれど、
職場ではちょっと相談しにくいなあ。

こんな時にはお電話を!

0120-500-073

*月～金 9:00～18:00

相談無料・秘密厳守

【スズキ労連】 機関誌に対するご意見・ご要望が
ございましたら編集部までお気軽にお寄せ下さい。

編集部 〒432-8062 浜松市南区増楽町20
TEL.053-447-3079 FAX.053-440-2838
e-mail: masatos@suzuki-union.or.jp

◇スズキ労連ホームページ◇
<http://saw.gogo.tc/>
*スズキ労連の福利厚生・
スズキ労連機関紙
共通パスワード… saw2007



【編集後記】

2月は日数が少なく、支出が少ないため、一般的にお金が貯まりやすい月と言われているそうです。私は年末年始の支出が大きく2月になると落ち着くため貯まったように感じるだけかもしれません。

少し先ではありますが、上記の「未来のお金を貯める方法セミナー」を開催予定です。私も以前参加したことがあります。お金に対する考え方が変わりました。皆さんもぜひ、ご参加いただければと思います。 スズびよん